

名越漢然 なごせ ほんぜん 漢詩人。安政二年二月九日江戸小石川（水戸藩邸）
 生れ、昭和四年四月十二日没（八十五―一九〇元）。舊姓稻葉、諱時孝。名
 越一菴の養子。弘道館に學ぶ。維新後開眼塾卒業、小學校教員等を経、
 明治十六年度應義塾で講じた。のち赤城日報社入社、二十一年より十
 年間「水戸藩史料」編纂に従事。

著書『水戸弘道館』（昭和十八年十一月十日赤城・赤城出版社）等。

